

令和8年度（2026年度）工業科教員の実践的指導力向上研修
～工業科目の授業づくりの進め方～ 実施要項

1 目的

工業科の目標を踏まえた情報活用能力育成の観点から、実際のプログラミングを通じたプログラミング的思考の育成や生徒実習システムを活用した実践的・体験的な学習活動を推進する実践的指導力の向上を図る。

2 主催

北海道立教育研究所

3 期日

令和8年（2026年）9月17日（木）、18日（金）

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

集合型研修（2日間）により実施します。

(2) 会場

集合型研修

北海道立教育研究所（江別市文京台東町42番地）

5 参加対象及び定員

高等学校工業科担当の初任段階教諭 10名

6 研修内容及び日程

9/17（木）9:00～16:30 集合型研修 1日目				
受付 [8:50～9:00]	オリエンテーション [9:00～9:25] 【第2実習室】	講義・演習① [9:25～10:50] 「ブレッドボードによる回路製作と生成AIを活用した制御プログラムの作成」 【第2実習室】	講話・トークセッション [11:00～12:00] 「魅力的な教育活動を創造・実践するために」(案) 北海道工業高等学校長 【第2実習室】	講義・演習② [13:00～16:30] 「ブレッドボードによる回路製作と生成AIを活用した制御プログラムの作成」 【第2実習室】

9/18（金）9:00～16:30 集合型研修 2日目			
講義・演習③ [9:00～10:45] 「ブレッドボードによる回路製作と生成AIを活用した制御プログラムの作成」 【第2実習室】	講義・演習④ [10:55～12:00] 「生徒実習システムを活用した実践的・体験的な授業づくり」 【第2実習室】	講義・演習・協議 [13:00～16:15] 「単元の指導と評価の計画の作成」 【第2実習室】	振り返り [16:15～16:30] 【第2実習室】

7 講師及び実践発表者

【講話・トークセッション】「魅力的な教育活動を創造・実践するために」(案)
北海道工業高等学校長

8 受講に係る留意事項

ア 携帯電話及びスマートフォンは、マナーモードに設定願います。

イ 受講中は、随時、水分を補給していただいで結構です。

ウ 個人のパソコンやUSBメモリ等の電子媒体は、ウイルス対策により道研の情報機器に接続しないよう願います。

- エ 本研修では、マイクロコンピュータ（Arduino）を利用したプログラミングを行います。使用する機材は、道研で準備します。
- オ 教育資料室の利用及び関連資料の閲覧を希望する場合は、運営者に申し出てください。
- カ 講座期間中、研究相談、教育相談等を受け付けています。校内研修や授業改善の進め方、生徒指導に関して、相談や入手したい資料などがありましたら運営者にお気軽に声をかけてください。
- キ それぞれのコマを開始時刻から直ぐにスタートできるよう、研修会場又は研修講座を受講する場所への移動に御協力願います。
- ク 受講者としてふさわしい服装で受講してください。
- ケ 研修講座アンケートは、講座修了後に回答いただきますので、御協力願います。
- コ 研修講座の紹介のため、本研修講座の様子を写真や動画として撮影させていただく場合がありますので、御了承願います。

9 その他

- (1) 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただく場合もあります。そのため写真に顔等が映り込むことがございますので、あらかじめ御了承ください。
- (2) 研修についての情報発信や課題及びアンケート、提出締め切り期日等については、Google Classroomを活用し連絡いたします。
令和8年度 工業科教員の実践的指導力向上研修のGoogle Classroomへはクラスコード「zwi3egz6」より参加してください。
何かございましたら、北海道立教育研究所までご連絡ください。